

2024 年度 プライマリ技術研修会（計画設計基礎編・仙台）

（給排水衛生設備・空調設備）《対面受講・リモート受講併用》

～ 給排水衛生設備と空調設備の計画・設計・施工・保守管理に携わる人のために ～

～ 建築設備士等を受験する電気設備技術者が空調・換気、給排水衛生設備の計画設計の基礎を修めるために ～

2020 年より、プライマリ技術研修会（計画設計基礎編）を開催しております。建築設備技術者協会東北支部と空気調和・衛生工学会東北支部の共催による初級技術者研修会・入門編（2019 年まで）やスタートアップ技術研修会（入門編）を受講した方、建築設備に従事して 1～3 年目の方を想定して、初歩的な給排水衛生設備と空気調和設備の計画・設計・施工・保守管理、カーボンニュートラルや寒冷地・積雪地に必要なヒートポンプや融雪設備に関する講義を中心に演習も交えて、実務に関わる知識と技術を学んでいただく講義水準・内容と致します。また、建築設備士や設備設計一級建築士を受験する電気設備技術者が、空調・換気、給排水衛生設備の計画や設計の基礎を習得するのにも役立つ講義です。

受講者が関係する建築設備分野によって、1 日単位で選択して受講することが可能です。各企業の教育担当の方は、社員の皆さまに、ふるって参加していただくよう、お声がけをお願い申し上げます。

2024 年度から 26 年度までの 3 年度間限定で（予定）、教職員と学生の受講料を無料にします。建築設備技術者協会では、工業高等学校や大学に出前授業を行っている支部もあります。空気調和・衛生工学会は、1986 年以降、振興賞高校教育賞を設け表彰してきました。とくに、次世代の建築設備を担う生徒の教育・育成に携わっている工業高等学校の教職員の皆さまが、基礎知識や応用技術に容易に触れられる機会を設けることに致しました。設備工業・設備システム・環境設備系の科に限らず、卒業後に建築設備に従事することがある建築系、機械系や電気系等の科の教職員の皆さまにも参加いただくようお願いしております。

**主催** 建築設備技術者協会東北支部、空気調和・衛生工学会東北支部

**後援** 日本建築学会東北支部環境工学部会、電気設備学会東北支部、日本冷凍空調学会東北地区事業推進委員会、日本技術士会東北本部衛生工学・環境・上下水道部会、日本設備設計事務所協会連合会北海道・東北ブロック、日本空調衛生工事業協会東北支部、東北空調衛生工事業協会、青森県空調衛生工事業協会、岩手県空調衛生工事業協会、秋田県空調衛生工事業協会、宮城県空調衛生工事業協会、山形県空調衛生工事業協会、福島県空調衛生工事業協会、山形県設備技術協議会、日本電設工業協会東北支部、地中熱利用促進協会

**日程** 2024 年 10 月 29 日（火）～11 月 1 日（金）

**開催場所** 宮城県管工事会館 9 階 大会議室 仙台市青葉区本町 3-5-22 電話 022-224-7091

**対象想定** 建築設備技術者協会東北支部と空気調和・衛生工学会東北支部主催の初級技術者研修会・入門編やスタートアップ技術研修会・入門編を受講した方、建築設備に従事して数年目の方

**定員** 対面 20 名、リモート 50 名（講義日ごと先着順受付け、日ごとの最小催行人数 5 名）

**CPD** 1 時間当たり 1 ポイント

**受講料** 1 日・1 人当たり 6,000 円（税込）。ただし、リモート参加の教職員\*1・学生\*2は無料。

\*1 教員は、学校教育法や職業能力開発促進法等に基づき設置した学校に勤務する教職員に限る。  
申込書を送付する際、教職員であることがわかるものを添付ください。

\*2 申込書を送付する際、学生証の写しを添付ください。ただし、性別や生年月日等は黒塗りして差し支えありません。

**共通配布資料代** 1 人 4,000 円（送料・税込）。ただし、教職員・学生 1 人 1,000 円（税込）でデータのみ提供。

※ 出版社のテキストも必ず準備ください。

**使用するテキスト** 必ず準備ください。なお、参加申込に併せてご注文頂くことが可能です。

① 空気調和・衛生設備の知識（改訂 4 版）〔オーム社〕3,960 円税込・・・全日程で使用

② 100 万人の給排水〔オーム社〕3,520 円税込・・・10 月 31 日～11 月 1 日に使用

③ 給排水・衛生設備 計画設計の実務の知識（改訂 4 版）〔オーム社〕5,060 円税込

・・・10 月 31 日～11 月 1 日に使用

④ 空気調和設備 計画設計の実務の知識（改訂 4 版）〔オーム社〕4,400 円税込

・・・10月29日～30日に使用

※これらのテキストは書店等でもご購入いただけますが、在庫等に御留意ください。

※テキストの価格が改訂された場合は、改訂した価格に更新されます。

※リモートで受講される方で、テキストと一緒に申し込まれた方には、共通配布資料とまとめて送付いたします。対面で参加される方には、当日、研修会会場でお渡しします。

※①③④のテキストに限り、空気調和・衛生工学会の会員が、空気調和・衛生工学会本部ホームページより注文書をダウンロードして、直接、オーム社出版部に申込購入すると割引価格で購入できます。

**申込方法** 申込書（兼・テキスト注文書）に必要事項を記載して、FAX または E-mail にてお送りください。

※建築設備技術者協会東北支部と空気調和・衛生工学会支部ホームページからは Excel による申込書がダウンロード可能です。

建築設備技術者協会東北支部（セミナー/東北エリア）<https://www.jabmee.or.jp/seminar-th/>  
空気調和・衛生工学会支部 <http://tohoku.shasej.org>

**申込締切** 9月27日（金）正午 ※各講義日が定員に達した場合は順次締め切ります。

**支払方法** 建築設備技術者協会東北支部より、テキスト代を含めて請求書をお送りしますので、10月9日（水）までに、指定口座にお振り込みください。

#### 注意事項

- ・銀行振込受領書をもって、領収書に代えさせていただきます。
  - ・なお、建築設備技術者協会東北支部の領収書が必要な方は、その旨をご連絡下さい。
  - ・参考テキストは、受講当日、研修会会場でお渡しします。
  - ・欠席された場合、受講料の払い戻しはいたしませんのでご了承下さい。申し込みをされた参考テキストは後日送料着払いにて送付します。
  - ・10月3日（木）まで、請求書が届かない場合は、申込受付がされていない可能性があります。
- 下記問い合わせ先まで、連絡ください。

#### 申込・問合せ先

技術研修会係（建築設備技術者協会東北支部、空気調和・衛生工学会東北支部事務局）

電話：022-224-7091 FAX：022-797-2486 E-mail：jabmee@tohoku-shibu.org

## プログラム

| 期日            | 時間          | 題目・講師（敬称略）                         |                                   |
|---------------|-------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 10月29日<br>(火) | 9:50～11:20  | 熱伝達の3形態、熱伝達率と熱量                    | 東北大学大学院 工学研究科<br>都市・建築学専攻<br>小林 光 |
|               | 11:30～13:00 | 空気線図による空調操作の可視化                    |                                   |
|               | 14:00～15:30 | 空調容量の算定（含、熱負荷計算）                   |                                   |
|               | 15:40～17:10 | パッケージ空調機による簡易な空調設計                 |                                   |
| 10月30日<br>(水) | 9:50～11:20  | ダクト設備                              | 日本大学 工学部<br>建築学科<br>宮城 聡          |
|               | 11:30～13:00 | 配管設備                               |                                   |
|               | 14:00～15:30 | 換気設備                               |                                   |
|               | 15:40～17:10 | ポンプ・送風機                            |                                   |
| 10月31日<br>(木) | 9:50～11:20  | 給水設備①                              | 東北文化学園大学 工学部<br>建築環境学科<br>赤井 仁志   |
|               | 11:30～13:00 | 給水設備②（含、飲料水系統の安全・衛生）、給湯設備①         |                                   |
|               | 14:00～15:30 | 給湯設備②<br>（含、VPP リソースとして貯湯と課題）      |                                   |
|               | 15:40～17:10 | 浴場・ろ過設備（含、レジオネラ症対策）                |                                   |
| 11月1日<br>(金)  | 9:50～11:20  | 融雪設備（含、フリーヒーティングによる脱炭素・脱化石燃料システム）  | ミサワ環境技術㈱<br>田中 雅人                 |
|               | 11:30～13:00 | ヒートポンプ（含、再エネ熱・未利用熱システムの計画・設計・留意点等） | ゼネラルヒートポンプ工業㈱<br>谷藤 浩二            |
|               | 14:00～15:30 | 排水通気設備①                            | 山形県立産業技術短期大学校<br>建築環境システム科        |
|               | 15:40～17:10 | 排水通気設備②、衛生器具設備                     | 本郷 智大                             |

※ 毎日、開場は9:30です。